

レジメン名	mFOLFOX6		療法					
疾患名	切除不能・再発大腸癌							
【レジメン内容】								
商品名	一般名	略号	投与方法	1日投与量	Day1	Day8		
オキサリプラチン	オキサリプラチン	L-OHP	点滴静注	85mg/m ²	●	休		
レボホリナート	レボホリナートCa	L-LV	点滴静注	200mg/m ²	●	休		
フルオロウラシル	フルオロウラシル	5-FU	急速静注	400mg/m ²	●	休		
フルオロウラシル	フルオロウラシル	5-FU	持続静注	2400mg/m ²	●	休		
【1クールの間】								
* day1から次回day1までの期間:(14)日間								
【投与方法】								
1) グラニセトロン点滴静注バック1mg/50mL + デキサメタゾン6.6mg				30分				
2) 5%ブドウ糖250mL + オキサリプラチン(85mg/m ²)				120分				
2´) 5%ブドウ糖250mL + レボホリナート(200mg/m ²)				120分 (オキサリプラチンの側管より投与)				
3) 5%ブドウ糖50mL + フルオロウラシル(400mg/m ²)				全開				
4) 生理食塩液 + フルオロウラシル(2400mg/m ²)				全量230mL 持続ポンプ使用 46時間				
5) ヘパフラッシュ100単位/mL				10mL				
【注意事項】								
・オキサリプラチンの配合変化として塩化物と配合することにより不安定となるため輸液は5%ブドウ糖を使用する。								
・オキサリプラチンに対するアナフィラキシー様反応が報告されているため症状緩和のため、副腎皮質ステロイド剤の増量(デキサメタゾン20mgまで)、抗ヒスタミン剤の追加使用。もしくはレジメンの変更を検討する。								